

2017.11.27

▼長野で鉄板落下、 作業の男性骨折

27日午前1時ごろ、長野市稲葉の国道18号高架橋下で、高架橋側面にある外装の鉄板を地面に降ろす作業をしていた下高井郡木島平村の会社員坂口光彦さん(42)に、落下してきた鉄板がぶつかった。坂口さんはあばら骨を折る重傷のもよう。鉄板は縦1.5メートル、横5.5メートル、3.4メートルほどの高さから落下した。鉄

板をつり下げていたチェーンが何らかの原因で外れたとみて、長野中央署が調べている。